

ふちゅう歴史散歩

Vol.83

青目寺に伝わる 平安時代の仏像



木造天部立像
伝持国天・伝多聞天

木造
聖観音立像

木心乾漆
月光菩薩立像

木心乾漆
日光菩薩立像



府中市街地北の亀ヶ岳山腹にある青目寺（本山町）は、平安時代に開基された寺院で、平安時代に亀ヶ岳の山上に4坊、山腹に11寺を従えるほど隆盛していたと伝えられています。伝承を裏付けるように、山上の七ツ池周辺からは平安時代の土器や建物跡などが確認され県史跡となっており、青目寺には、県重要文化財である平安時代の仏像が5体現存しています。

これらの仏像はいずれも一木造りで、高さ88～118センチメートルのもので、そのうち日光・月光菩薩立像は、木心に麻布を貼り、その上に漆を塗った乾漆と呼ばれる手法で製作された平安時代初期（約1200年前頃）の作品です。優れで端正な姿は、備後を代表する平安仏の一つと言えるでしょう。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校生編 その41



投稿者
(文と写真)

府中東高校1年生 荒木彰英くん

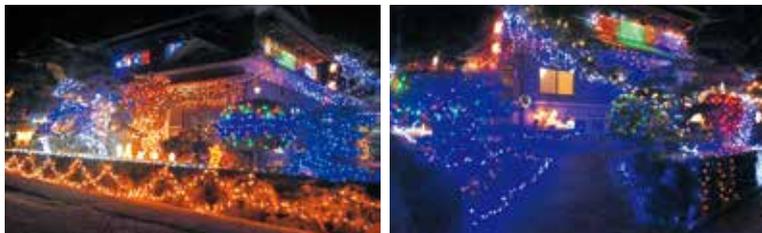
光が織りなす、芸術のハーモニー

今期の冬、2回目となるホームイルミネーションを行いました。多くの皆さまに見にお越しいただき、数々の好評の声を頂きました。

小学生の頃、豪華でさまざまなイルミネーションを見るうちに感動し、電飾を集めることに興味を持ちました。

そして、「豪華なイルミネーションの感動を、皆さんにも身近に味わってほしい」と思うようになり、家をキャンパスにして電飾を手掛けるようになりました。

私にとって、自分の手で作り上げたこの景色が一番癒されます。これからも、地域の活性化に役立てるよう“心に響く感動のイルミネーション”をテーマに、電飾の規模を拡大していきたいと思っています。



平成30年3月1日(1234)号

広報ふちゅう

(毎月1日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

